

平成26年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	7月下旬～8月上旬開花の切り花向け青色リンドウF ₁ 品種「いわてEB-1号（仮称）」の育成	
〔要約〕 「いわてEB-1号（仮称）」は、7月下旬～8月上旬に開花する切り花向け青色リンドウF ₁ 品種で、既存早生品種「マジエル」と比べて頂花房が開花しやすく、形質・開花の斉一性が高い。				
キーワード	リンドウ	F ₁ 品種	早生	技術部野菜花き研究室 県北農業研究所園芸研究室

1 背景とねらい

県が育成したリンドウ既存早生品種「マジエル（7月下旬～8月上旬開花、参考資料）」は形質の劣化が問題となっており、生産現場から頂花房が開花しやすく、形質や開花のばらつきが少ない品種の育成が望まれている。

そこで、7月下旬～8月上旬開花の優れた特性を有する品種育成を目的に、組合せ能力検定を実施した結果、「いわて EB-1 号（仮称）」が有望と認められたので、その特性を紹介する。

2 成果の内容

(1) 来歴及び育成経過

平成 22 年にエゾリンドウの選抜系統「07-25 Ho」を母本、エゾリンドウの選抜系統「07-301 ITc」を父本として交雑し、平成 23 年～26 年にかけて特性を調査して育成を完了した F₁ 品種である。

(2) 特性の概要

ア 開花期：7 月下旬～8 月上旬に開花する（表 1）。

イ 花：花色は「マジエル」と同等の鮮青紫であり、頂花房は開花しやすい。「マジエル」より花数が少なく、収穫後の調製作業等がしやすい（表 2、図 2）。

ウ 形質・開花：形質や開花のばらつきは「マジエル」より少なく、斉一性が高い（表 2、の斉一性 図 3）。

エ 草丈：「マジエル」より 30 cm 程度高く、伸長しやすい（表 2）。

オ 茎：茎径、立莖数とともに「マジエル」と同程度である（表 2）。

カ 葉：「マジエル」よりやや長い（表 2）。

3 成果活用上の留意事項

(1) 平成 23 年～26 年の慣行防除管理下において、問題となる病害虫の発生は無かった。

(2) 母系統「Ho」、父系統「ITc」とともに実生により維持・増殖する。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県内全域

(2) 期待する活用効果

普及見込み面積 14ha（種子供給開始 5 年後の栽培面積）

5 当該事項に係る試験研究課題

(191-1000) りんどうの品種開発[S49～H28/令達]

6 研究担当者

中里崇、鹿糠美雪

7 参考資料・文献

平成 16 年度岩手県農業研究センター試験研究成果書「品種 盆需要を補完する早生りんどう「早生 3S」」

8 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 年次別開花期（平成24年～26年）

品種名	場所	年次	株齢	開花期 (月・半旬)
いわてEB-1号	軽米町(県北研圃)	H26	2年生	7・6
	花巻市(農研検定圃)	H24	2年生	7・6
	〃	H25	3年生	8・1
	〃	H26	4年生	8・1
マジエル(対照)	軽米町(県北研圃)	H26	2年生	8・1
	花巻市(農研検定圃)	H24	2年生	7・6
	〃	H25	3年生	8・1
	〃	H26	4年生	8・1



図1 「いわて EB-1号」の草姿

表2 形態的特性(平成26年, 4年生株¹⁾, 花巻市(農研検定圃))

形質	育成品種	対照品種
	いわてEB-1号	マジエル
花冠外面の色	鮮青紫 (VIOLET-BLUE 94A) ²⁾	鮮青紫 (VIOLET-BLUE 94A) ²⁾
頂花房の開花性 ³⁾	やや易	やや難
花段数(段)	5.3 ± 0.7 ⁴⁾	4.8 ± 0.9
頂部花数 ⁵⁾	6.3 ± 1.2	9.6 ± 2.6
花段当たり花数 ⁶⁾	3.8 ± 1.0	5.0 ± 1.0
草丈(cm)	139.0 ± 3.3	110.5 ± 7.8
節数(節)	22.3 ± 0.9	20.4 ± 2.2
茎径(mm)	5.2 ± 0.3	4.6 ± 0.4
立莖数(本)	20.4 ± 4.0	22.5 ± 4.2
茎の着色程度 ⁷⁾	0	1.1 ± 1.0
側枝発生程度 ⁸⁾	0	0.7 ± 1.1
葉長(cm)	10.2 ± 0.5	8.1 ± 0.9
葉幅(cm)	3.5 ± 0.2	3.2 ± 0.3
葉色 ⁹⁾	中	中

1)栽培概要

基肥 N, P, K: 各10kg/10a (H26. 2)
追肥 N:P:K=6:1.2:6 kg/10a (H26. 6)
株仕立て: 10本/株 (H26. 5)

2)RHSカラーチャートの色票番号

3)易～やや易～中～やや難～難

4)標準偏差 n=20

5)節間長5mm以下の上位節に着生する花数

6)着花節の中央部の節に着く花数

7)無:0～淡:1～濃:2 (主茎基部から2/3のアントシアニンによる着色)

8)無:0～少:1～中:2～多:3

9)淡～中～濃



図2 頂花房の開花性
左:いわて EB-1号 右:マジエル



図3 「いわて EB-1号」と「マジエル」の開花の齊一性

上: いわて EB-1号(H26. 7. 30撮影) 下: マジエル(H26. 8. 5撮影)